

市長杯バレーボール大会 エンジェルスが優勝

市長杯バレーボール大会杯が8月27日、総合運動公園体育館で行われました。市内外から11チームが参加し、白熱した試合を繰り広げました。結果は以下のとおりです。

- 優勝 エンジェルス
- 準優勝 HIMAWARI
- 第3位 Succeed / シルキーズ



優勝したエンジェルスの皆さん



優勝したアイデンティみらいの皆さん

アイデンティみらい、県リーグ初制覇！ 関東社会人リーグへの昇格へ向け前進

茨城県社会人サッカー1部リーグを戦う、アイデンティみらい（小張）がこのほど、リーグ戦で見事初優勝を果たしました。キャプテンの喜多佑真選手は「初優勝はうれしい。年齢に関係なく、試合を経るごとにみんながよくまとまってくれた」とチームの好調ぶりを話してくれました。チームは11月に山梨県で行われる関東社会人サッカー大会に出場し、関東社会人リーグへの昇格を目指します。

市 内小張に本拠地を構えるサッカークラブ「アイデンティみらい」。地域に根差し、愛されるクラブを目指し、今年で創立30年目を迎えた。クラブの代表で、トップチームの監督を務める富田哲二とみたてつじさんに話を伺った。

今季、チームは県社会人1部リーグを無敗のまま初優勝し、上位リーグ昇格への挑戦権を得た。若手選手とベテラン選手がうまくかみ合った今季のチームはいま、勢いに乗っているという。富田さんは「あくまでも目標は「Jリーグ昇格」と話す。トップチームの指揮をとるようになって8年。さらに上を目指す。

バルチームが足踏みする中、順調に勝ち点を積み重ね、差を広げた。優勝の要因に挙げたのは、若い選手の台頭。「下部組織から育った選手が主力となりがんばってくれた」と称える。

11月には、関東各県の社会人リーグの上位チームが集い、関東社会人リーグ昇格をかけて戦う大事な大会が控える。「今年は大きなチャンスをもたらした。必ず勝ち上がりたい」と話すその表情には、一切の油断はない。「認知度をあげて、この地域の皆さんに応援してもらえ、魅力あるチームに」と将来像を描く。今はまだ旅の途中だ。今後の活躍に期待したい。



アイデンティみらい監督

富田

哲二さん

みらい人 ひと vol.2

市内を中心に活動し、さまざまな分野で輝く人々を「みらい人」として紹介します。

指すため、積極的に選手の補強を行った。2016年には人工芝のホームグラウンドを整備し、サッカーに専念できる環境づくりに努めた。今季は、ライ